

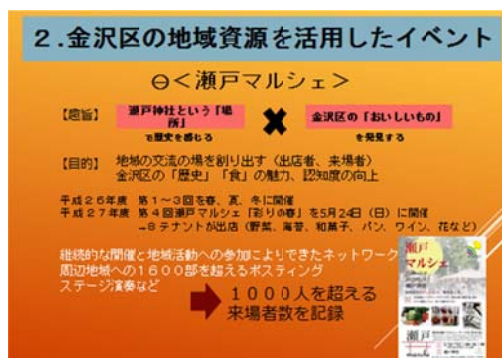
# 平成 27 年度学生が取り組む地域貢献活動支援事業 採択事業の紹介

## 地域情報と魅力発信によるまちへの関心向上と、アートを活かしたまちづくりの定着



スマートイルミネーション横浜 2015（住民参加型のアートイベント）の開催をし、WEB ラジオを介してイベントや地域情報を発信することで、地域コミュニティの形成を目指す。

## 金沢区に対する地域資源を活かしたまちづくりと研究調査活動



地産地消を促進する「瀬戸マルシェ」、「はちのぼ」の運営を通して、金沢区の魅力を区内外の住民へ PR し、地域にぎわいを持たせる。

## 子ども記者による媒体発信を通じた、横浜橋通商店街内外のつながり向上プロジェクト



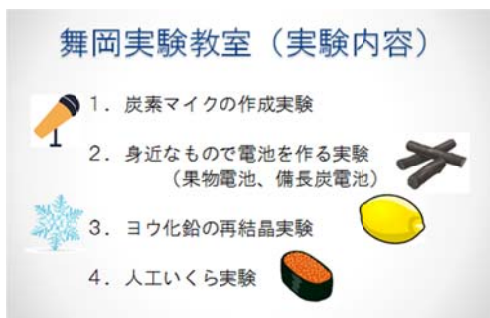
横浜橋通商店街をフィールドにし、小中高生の子ども記者「ぼしっこジャーナル」(仮)を通し、商店街の魅力を発信。周辺地域との交流促進・情報発信の強化を進める。

## つながるひろがる並木



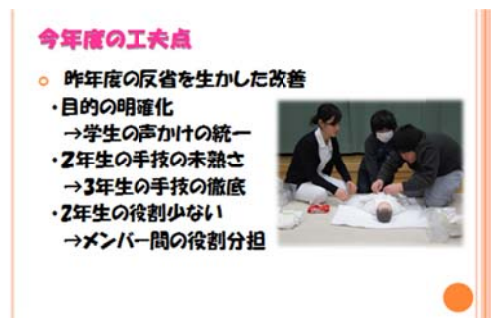
並木ラボを活用してイベントを実施し、並木在住の高齢者のたのしみ・よりどころを創出して世代間交流の場を作るとともに、情報発信をして認知度を上げる。

## 中学生のための科学実験講座



中学生を対象に木原生物学研究所と八景キャンパスにて実験講座を実施。中学生の自由研究や日本学生化学賞・木原子ども科学賞に応募・受賞をめざす中学生へアドバイスもし、科学への意欲をより高めるきっかけを作る。

## いのちの授業訪問事業



小学生がいのちの誕生に関する理解を深め、命の大切さを感じ取り、自分たちがどのような支援を受けて今日まで成長してきたのかを学べる訪問授業を、並木中央小学校で実施。

## 医学生・看護学生が創る『医療』教育

### 2011年度より好評を博している 医学生・看護学生による医療の授業



小中学生に医療の仕組みを教えることで医療の適正利用を広めるため、計画的に小中学校への訪問事業を実施する。

## まちづくりデザインゲーム並木版の 制作・活用を通じた地域活性化



並木地区住民の、関心とまちづくりに対する意識を高めるため、楽しみながらまちの将来について考える、まちづくりデザインゲームを作成・活用する。

## 保育所×地域一つながりカアッ・マップ ワークショッププロジェクト

2015年2月  
ありがとうまちあるき@ピッピ



保育所と地域の人が共同して作成したお散歩マップ（ワークショップ）により、地域資源の共有、防犯、保育所と地域のつながりを強化し、共助関係を構築する。

## 市大生に向けたボランティア活動及び 地域貢献参加推進のための情報発信事業

事業目的	期待される効果	目標・ゴール
<ul style="list-style-type: none"> <li>・情報提供によるプロモーション活動</li> <li>・参加しやすい環境づくり</li> <li>・地域と学生との繋がり強化</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学生の関心・意欲の喚起</li> <li>・参加者の増加</li> <li>・学生が新たな価値観の享受する場</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「市大=ボランティア」の定着</li> <li>・地域への周知</li> <li>・ボランティア登録者を増やす</li> </ul>

学生が積極的にボランティアに参加できるよう、地域と学生のニーズを探ると共に、的確な情報発信をすることで、学生の意識を高める。